

## **Portable PA Amplifier**

**USB**

**SD**

**FM**



## **取扱説明書**

**有線マイク付ポータブルPAセット**

**AN-330WPA-M2**

## はじめに

この度は、有線マイク付ポータブルPAセット AN-330WPA-M2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機は、屋内や屋外でのレクチャー、会議、セミナー向けの有線マイク付ポータブルスピーカーセットです。録音機能を利用して会議室での記録や様々なレクチャーにも活用できます。コンパクトながら、FMラジオの受信など多彩な機能も搭載しています。

## 目次

安全上のご注意	1
お取扱いのご注意・メンテナンス	2
同梱品について	3
各部の名前と主な機能	4・5
操作方法 ご使用の前に	6
操作方法 モード選択をする (FM/USB/SD)	7
操作方法 マイクを使用する	8
操作方法 USB、SD カードの音源を再生する	9・10
操作方法 FM ラジオを聞く	11
リモコンでの操作方法 各部の名前と主な機能	12
リモコンでの操作方法 モード選択をする (FM/USB/SD)	13
リモコンでの操作方法 USB、SD カードの音源を再生する	14
リモコンでの操作方法 FM ラジオを聞く	15
リモコンでの操作方法 その他の操作	16
製品仕様	17
故障かな?と思ったら	18
保証書	19







## 安全上のご注意

 この表示は、してはいけない禁止行為です。	 この表示は、実行しなければならない内容です。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

### **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 本機を湿気や雨水が当たる場所に置かないでください。ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。	 指定以外の電源は使用しないでください。故障・発熱・発火の原因になります。
 めれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電する危険性があります。	 本機をお客様自身で分解、改造、修理を行わないでください。故障、発火、感電の原因となります。

### **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

 外部から強い衝撃を与えたり落としたりしないようにしてください。故障の原因になります。	 異常に温度が高くなる場所、直射日光が当たる場所に置かないでください。温度が高くなりすぎて火災の原因になることがあります。
 油煙や湯気の当たる場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。	 マイクジャックにオーディオ信号を接続しないでください。故障の原因になります。
 本機を強い電磁波のある場所に置かないでください。	 機器の故障を避けるため、USBメモリ、SDカードは、必ず本機の電源を切ってから抜いてください。

## お取扱いのご注意・メンテナンス

### 有線マイク付ポータブルPAセット AN-330WPA-M2 お取扱いのご注意



ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をご覧になり、正しくご使用ください。

## 同梱品について



スピーカー



有線マイク (2本)



電源コード



リモコン



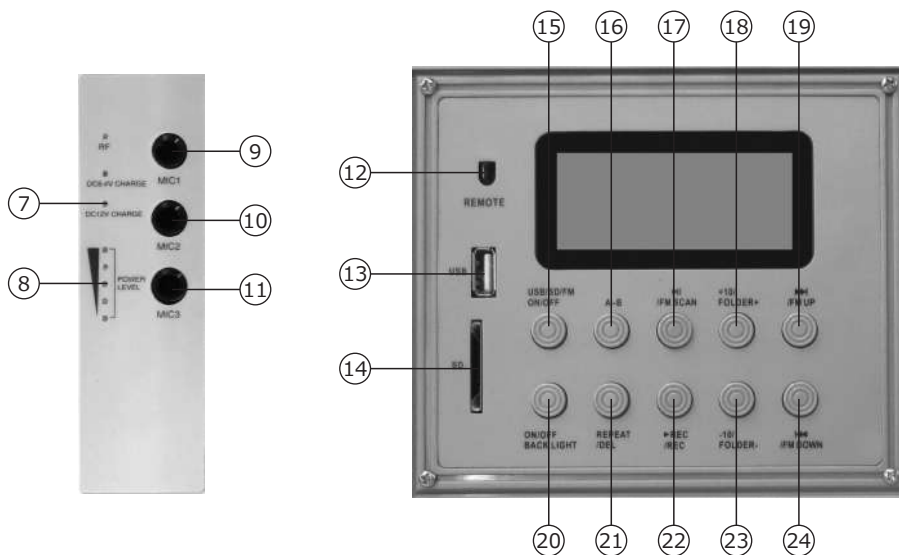
取扱説明書 (本書)

## 各部の名前と主な機能



- 1.MP3/FM VOL : USB、SDカードおよびFMラジオの音量調整ダイヤル
- 2.ECHO : エコーエフェクト調整ダイヤル
- 3.TONE : 高音および低音レベル調整ダイヤル
- 4.AUX IN : オーディオ入力音源音量調整ダイヤル
- 5.MIC : 有線マイク音量調整ダイヤル (マイク1、2、3)
- 6.電源入/切ボタン
- 7.DC 12V CHARGE : 充電表示ランプ
- 8.POWER LEVEL : 電源表示ランプ (バッテリー残量表示ランプ)
- 9.MIC1 : φ6.3mm有線マイク入力端子1
- 10.MIC2 : φ6.3mm有線マイク入力端子2
- 11.MIC3 : φ6.3mm有線マイク入力端子3
- 12.REMOTE : リモコンセンサー
- 13.USB : USBメモリ入力ポート (USB2.0対応)
- 14.SD : SDカードスロット
- 15.USB/SD/FM ON/OFF : モード選択ボタン (USB/SD/FM)
- 16.A-B : A-B区間リピート再生ボタン

## 各部の名前と主な機能



17. ▶|/FM SCAN:一時停止/再生/FM自動スキャン選局

18.+10/FOLDER+:フォルダ選択(次へ)

19.▶▶|/FM UP:早送り/FM手動スキャン

20.ON/OFF BACK LIGHT:バックライト入/切ボタン

21.REPEAT/DEL:リピート再生/削除/FMラジオ局削除

22.▶REC/REC:録音ボタン

23.-10/FOLDER-:フォルダ選択(前へ)

24.◀◀|/FM DOWN:早戻し/FM手動スキャン

25.AUDIO出力端子:録音機器等を接続し、スピーカーを使用中でも録音できます。

26.AUX入力端子:音楽プレイヤー等を接続し、再生できます。

27.スピーカー4Ω出力端子:4Ωラウドスピーカーを接続できます。

28.DC 12V 1A入力端子

29.AC電源入力端子:電源コードを接続します。

30.DC12V 2.2Ah充電式バッテリー※本製品には含まれておりません。

31.6.5インチフルレンジスピーカー

## 電源コードを接続する

1. 背面のふたを開けます。



2. AC 電源入力端子 (29) に電源コードを接続し、プラグをコンセントに挿します。



- 乾電池は使用できません。



## 操作方法 モード選択をする (FM/USB/SD)

### ■ USB/SD/FM ON/OFF (15) (モード選択ボタン) で FM ラジオ、USB メモリ、SD カードを操作する。

- 一度押すと、スタンバイモードに入ります。USB メモリがセットされている場合は USB メモリの音源を自動再生します。
- SD カードのみセットされている場合は、SD カードの音源を自動再生します。
- もう一度押すと、FM ラジオモードにかわります。優先順位は USB、SD、FM の順に切り替わります。
- 液晶画面に FM が表示されているときは FM ラジオ受信中、USB が表示されているときは USB メモリ内の音源を再生中です。
- SD が表示されているときは SD カード内の音源を再生中です。
- 2 秒長押しで、液晶表示が消え、スタンバイモードに入ります。

### ■ 各モードの液晶表示

FM、受信中の FM 周波数 : FM ラジオ受信中

USB、トラック番号、MP3/WMA : USB メモリ再生中

SD、トラック番号、MP3/WMA : SD カード再生中

### ■ バックライト ON/OFF ON/OFF BACK LIGHT(20)

USB/SD/FM ON/OFF(15) を押すと、バックライト自動モードが ON になります。

バックライトを消すには、ON/OFF BACK LIGHT(20) を押します。もう一度押すと、

バックライトが ON になります。

ON/OFF BACK LIGHT(20) 以外のボタンを押すと、バックライトが 5 秒間ハイライトになります。5 秒後、何も押さない場合は、ローライトに戻ります。

## 操作方法 マイクを使用する

### ■ 有線マイクを使用する

1. 有線マイクのφ6.3mm プラグを、有線マイク入力端子(MIC1、MIC2、MIC3)に接続します。
2. 有線マイクの電源スイッチを入ると使用できます。



### ■ エコー機能

1. 本機はマイクエコー機能を搭載しています。ECHO ダイヤル(2)で調整してください。
2. この機能は有線マイクの音声にのみ動作します。



マイクヘッドをスピーカーの近くに向けて使用しないでください。  
ハウリングをおこし、不具合の原因となります。

### ■ 通常再生

1. USB メモリまたは SD カードをセットした状態で USB/SD/FM ON/OFF(15)を押すと、自動で再生します。

### ■ リピート再生する REPEAT/DEL (21)

1. REPEAT/DEL(21)を 1 回押すと、1トラックをリピート再生します。
2. 2 回押すと、フォルダ内のトラックをリピート再生します。
3. 3 回押すと、全トラックをリピート再生します。
4. 4 回押すと、リピート再生モードを解除します。

### ■ 指定した区間のリピート再生をする A-B (16)

1. A-B(16)を 1 回押すと、リピート開始点(A)を記録し、液晶画面に A-B が点滅します。
2. もう一度押すと、リピート終了点(B)を記録し、A から B までの区間をリピート再生し続けます。このとき、液晶画面の A-B がゆっくり点滅します。
3. もう一度押すと、A-B リピート再生を解除します。

### ■ 早戻し再生 FM DOWN (24)

1. FM DOWN(24)を押すと前のトラックに戻ります。
2. 2 秒以上長押しすると、トラックを早戻しします。

### ■ 早送り再生 FM UP (19)

1. FM UP(19)を押すと次のトラックに進みます。
2. 2 秒以上長押しすると、トラックを早送りします。

### ■ 再生／一時停止 FM SCAN (17)

1. 再生中、液晶表示には現在のトラック番号と再生経過時間が 5 秒おきに交互に表示されます。
2. FM SCAN(17)を再生中に押すと一時停止し、液晶画面には II が表示されます。
3. 再生中に押すと一時停止へ、一時停止中に押すと再生へとかわります。

### ■ 録音 REC (22)

1. 2 秒以上長押しすると、録音を開始します。録音するメディアとして USB メモリ、または SD カードを自動で選択します。液晶画面に USB または SD が点滅し、録音中のメディアを表示します。録音中にもう一度押し、録音を停止します。
2. 録音ファイルは、「AB\_REC」フォルダ内の最後のトラックに録音されます。(フォーマット : MP3 形式)

### ■ 録音ファイルの削除 REPEAT/DEL (21)

1. REC ファイルの再生中に REPEAT/DEL(21) を 2 秒以上長押しすると、現在再生中の REC ファイルが削除されます。

### ■ フォルダ選択 +10/FOLDER+ (18)

1. このボタンを押すと、10 曲後の曲にジャンプします。  
現在のフォルダが 10 曲未満の場合は、最初の曲にジャンプします。2 秒以上長押しで次のフォルダに移動します。

### ■ フォルダ選択 -10/FOLDER- (23)

1. このボタンを押すと、10 曲前の曲にジャンプします。  
現在のフォルダが 10 曲未満の場合は、最後の曲にジャンプします。2 秒以上長押しで前のフォルダに移動します。

### FM ラジオ局のダイレクト受信 FM DOWN (24)

1. FM ラジオモードで FM DOWN(24)を 1 回押すと、最後に受信したラジオ局を受信します。

### 自動スキャン選局 FM SCAN (17)

1. FM SCAN(17)を 2 秒以上長押しすると、受信可能な FM ラジオ局を自動でスキャンし、本体に記録します。

### FM ラジオ局の選局 FM DOWN (24)

1. FM DOWN(24)を 1 回押すごとに低い周波数の FM ラジオ局を受信します。
2. 2 秒以上長押しすると、自動でラジオ局を選局します。受信可能な局を見つけると自動で止まります。

### FM ラジオ局の選局 FM UP (19)

1. FM UP(19)を 1 回押すごとに高い周波数の FM ラジオ局を受信します。
2. 2 秒以上長押しすると、自動でラジオ局を選局します。受信可能な局を見つけると自動で止まります。

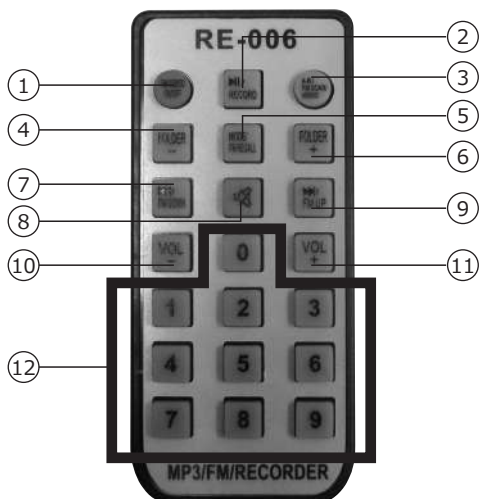
### FM ラジオを録音する REC (22)

1. FM ラジオの受信中に REC(22)を 2 秒以上長押しすると、FM ラジオの録音を開始します。
2. 録音するメディアとして USB メモリ、または SD カードを自動で選択します。
3. 液晶画面に USB または SD が点滅し、録音中のメディアを表示します。
4. 録音中にもう一度押すと、録音を停止します。
5. 録音ファイルは、「AB\_REC」フォルダに入ります。(フォーマット：MP3 形式)

### FM ラジオ局の削除 REPEAT DEL(21)

1. このボタンを 2 秒以上長押しすると、現在の FM ラジオ局が削除されます。

## リモコンでの操作方法 各部の名前と主な機能



- 1.FM/USB/SD ON/OFF : モード選択ボタン(USB/SD/FM)
- 2.▶||/RECORD : 再生/一時停止/録音
- 3.A-B/FM SCAN/MEMO : 指定した区間のリピート再生・自動スキャン選局・FMラジオ局のメモリー設定
- 4.FOLDER- : フォルダ選択(前へ)
- 5.MODE/FM RECALL : リピート再生/FMラジオ局のダイレクト受信
- 6.FOLDER+ : フォルダ選択(次へ)
- 7.◀◀/FM DOWN : 早戻し/FM手動スキャン
- 8.🔇 : ミュートボタン
- 9.▶▶/FM UP : 早送り/FM手動スキャン
- 10.VOL- : 音量を下げる
- 11.VOL+ : 音量を上げる
- 12.各番号ボタン : トラック番号選択

### ■ FM/USB/SD ON/OFF (1) (モード選択ボタン) で FM ラジオ、USB メモリ、SD カードを操作する。

- 一度押すと、スタンバイモードに入ります。USB メモリがセットされている場合は USB メモリの音源を自動再生します。
- SD カードのみセットされている場合は、SD カードの音源を自動再生します。
- もう一度押すと、FM ラジオモードにかわります。優先順位は USB、SD、FM の順に切り替わります。
- 液晶画面に FM が表示されているときは FM ラジオ受信中、USB が表示されているときは USB メモリ内の音源を再生中です。
- SD が表示されているときは SD カード内の音源を再生中です。
- 2 秒長押しで、液晶表示が消え、スタンバイモードに入ります。

### ■ 各モードの液晶表示

FM、受信中の FM 周波数 : FM ラジオ受信中

USB、トラック番号、MP3/WMA : USB メモリ再生中

SD、トラック番号、MP3/WMA : SD カード再生中

## リモコンでの操作方法 USB、SD カードの音源を再生する

### ■ 通常再生

1. USB メモリまたはSDカードをセットした状態で FM/USB/SD ON/OFF(1)を押すと、自動で再生します。

### ■ リピート再生する MODE/FM RECALL (5)

1. MODE/FM RECALL(5)を1回押すと、1トラックをリピート再生します。
2. 2回押すと、フォルダ内のトラックをリピート再生します。
3. 3回押すと、全トラックをリピート再生します。
4. 4回押すと、リピート再生モードを解除します。

### ■ 指定した区間のリピート再生をする A-B/FM SCAN/MEMO (3)

1. A-B/FM SCAN/MEMO(3)を1回押すと、リピート開始点(A)を記録し、液晶画面にA-Bが点滅します。
2. もう一度押すと、リピート終了点(B)を記録し、AからBまでの区間をリピート再生し続けます。このときA-Bがゆっくり点滅します。
3. もう一度押すと、A-Bリピート再生を解除します。

### ■ 早戻し再生 FM DOWN (7)

1. FM DOWN(7)を押すと前のトラックに戻ります。
2. 2秒以上長押しすると、トラックを早戻しします。

### ■ 早送り再生 FM UP (9)

1. FM UP(9)を押すと次のトラックに進みます。
2. 2秒以上長押しすると、トラックを早送りします。

### ■ 再生／一時停止／録音 |||/RECORD (2)

1. 再生中、液晶表示には現在のトラック番号と再生経過時間が5秒おきに交互に表示されます。
2. |||/RECORD(2)を再生中に押すと一時停止し、液晶画面には||が表示されます。
3. 再生中に押すと一時停止へ、一時停止中に押すと再生へとかわります。
4. 2秒以上長押しすると、録音を開始します。録音するメディアとしてUSBメモリ、またはSDカードを自動で選択します。液晶画面にUSBまたはSDが点滅し、録音中のメディアを表示します。録音中にもう一度押すと、録音を停止します。
5. 録音ファイルは、「AB\_REC」フォルダ内の最後のトラックに録音されます。(フォーマット：MP3形式)



### FM ラジオ局のダイレクト受信 MODE/FM RECALL (5)

1. FM ラジオモードで MODE/FM RECALL(5)を 1 回押すと、最後に受信したラジオ局を受信します。

### 自動スキャン選局 A-B/FM SCAN/MEMO (3)

1. A-B/FM SCAN/MEMO(3)を 2 秒以上長押しすると、受信可能な FM ラジオ局を自動でスキャンし、本体に記録します。

### FM ラジオ局メモリー設定 A-B/FM SCAN/MEMO (3)

1. A-B/FM SCAN/MEMO(3)を 1 回押し、番号が点滅している間に MODE/FM RECALL(5) ボタンを押し、設定したいメモリー番号を選択します。
2. もう一度 5 秒以内に A-B/FM SCAN/MEMO ボタンを押し、番号を記録します。
3. 5 秒以内にボタンを押さなければ、自動でメモリー設定モードが解除されます。番号が記録されると、液晶画面に表示されます。

### FM ラジオ局の選局 FM DOWN (7)

1. FM DOWN(7)を 1 回押すごとに低い周波数の FM ラジオ局を受信します。
2. 2 秒以上長押しすると、自動でラジオ局を選局します。受信可能な局を見つけると自動で止まります。

### FM ラジオ局の選局 FM UP (9)

1. FM UP(9)を 1 回押すごとに高い周波数の FM ラジオ局を受信します。
2. 2 秒以上長押しすると、自動でラジオ局を選局します。受信可能な局を見つけると自動で止まります。

### FM ラジオを録音する ▶|| /RECORD (2)

1. FM ラジオの受信中に ▶||/RECORD(2)を 2 秒以上長押しすると、FM ラジオの録音を開始します。
2. 録音するメディアとして USB メモリ、または SD カードを自動で選択します。
3. 液晶画面に USB または SD が点滅し、録音中のメディアを表示します。
4. 録音中にもう一度押すと、録音を停止します。
5. 録音ファイルは、「AB\_REC」フォルダ内の最後のトラックに録音されます。(フォーマット：MP3 形式)

### ■ リモコンの距離について

- リモコンは、スピーカーから 5 メートル以内で操作してください。
- リモコン操作は、REMOTE(12) (リモコンセンサー)に向けて操作してください。

### ■ リモコンで操作可能な音量調整について

- リモコンの操作で、USB メモリ、SD カード、FM ラジオの音量が調整できます。
- マイクの音量は調整できません。

### ■ フォルダ選択 (前へ) FOLDER-(4)

- 音源を再生中にこのボタンを押すと、前のフォルダの音源を再生します。

### ■ フォルダ選択 (次へ) FOLDER+(6)

- 音源を再生中にこのボタンを押すと、次のフォルダの音源を再生します。

### ■ ミュートボタン 𠃊 (8)

- 再生中に押すと消音(ミュート)します。もう一度押すとミュートを解除します。

### ■ 音量を下げる VOL-(10)

- 再生中に押すと、音量を下げます。

### ■ 音量を上げる VOL+(11)

- 再生中に押すと、音量を上げます。

### ■ トラック番号選択 各番号ボタン (12)

- このボタンで音源のトラック番号を選択します。



お子様やペットが誤って口に入れないように、リモコンに使用されているボタン電池および電池蓋をそばに置かないでください。

## 製品仕様

### 有線マイク付ポータブル PA セット AN-330WPA-M2

出力	50W
スピーカー	6.5 インチフルレンジスピーカー
動作電圧	AC100V 50/60Hz
FM ラジオ周波数	76.0MHz ~ 108.0MHz
保管温度範囲	-5℃ ~ +35℃
使用温度範囲	-10℃ ~ +45℃
録音フォーマット	MP3
対応再生フォーマット	MP3、WMA、WAV、FLAC、APE、SBC
録音時間	約 1000 分 / 1GB 約 8000 分 / 8GB
質量	約 2.5kg
寸法	230×160×320mm

この取扱説明書の内容は予告なく変更になる場合がございます。

## 故障かな？と思ったら

### 電源が入らない

- 電源コードが正しく接続されているかを確認してください。

### マイクの音が出ない

- スピーカーのマイクボリュームが最小になっていないかを確認してください。
- 有線マイクの電源スイッチが入っているかを確認してください。

### USB、SDカード、FMラジオの音が出ない

- ボリュームが最小になっていないかを確認してください。
- リモコンのボリュームが最小になっていないかを確認してください。

### マイクがハウリングを起こしている

- マイクヘッドの方向をスピーカーへ向けたまま使用しないでください。
- マイクヘッドとスピーカーの距離が近すぎる場合はハウリングを起こしやすくなります。距離を離すようにしてください。
- ボリュームが大きすぎるとハウリングを起こしやすくなります。ボリューム調整を行ってください。
- レベル調整 (TONE) 、エコーエフェクト調整ダイヤル (ECHO) を調整してください。

### 雑音が入る

- ボリュームが大きすぎると音が歪む場合があります。ボリューム調整を行ってください。

### マイクの音が割れる

- TONE(3)ダイヤルが最小になっていないかを確認し適切な位置に調整してください。

【販売】

 **インカムショップ.com**

本店物流センター / 〒852-8136 長崎県長崎市家野町5番19号

電話 095-848-4337 FAX 095-848-4874

[受付時間] 平日（月曜～金曜）9：00～18：00

AN210720